

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 3年 3月 1日

事業所名: サポートステーション みつばちパーク

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を 踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動内容によって、園庭や児童発達支援室等を活用し、活動スペースを広げています。	
	2 職員の配置数は適切であるか	○			職員数においては配置基準を十分に満たし、看護師も配置しています。	さらに職員一人一人のスキルアップと、職員間の連携を強化していきます。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			室内はすべてバリアフリーになっており、お子さまの特性によっては静養室も利用しています。	設備上解消できない段差については、簡易スロープ等を活用し対応しています。
業務改善	4 業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日のミーティングの際、計画や振り返りなどを行い、改善点の検討や情報共有に努めています。	常勤非常勤に関わらず、すべての職員で参画し、業務改善に努めます。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			送迎時や面談等でいただく保護者からのご意見やアンケートを踏まえ業務改善に努めています。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			毎年、自己評価アンケートを実施し、結果についてはホームページに公開すると共に、保護者へ文書配布しています。	保護者の方々や職員の意見要望を吸い上げ、より質の高い支援と業務が遂行できるよう努めます。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			第三者評価は受けていませんが、他事業所との情報交換や消防点検などを受け業務改善に努めています。	
適切な 支援の 提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部講師を招いた職員研修を定期的に行い、各種オンデマンド研修等にも参加しています。	研修受講者は、研修報告を作成し職員全員に周知することで全体の資質向上に努めています。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的にモニタリングやアセスメントを行い、保護者からの聞き取りを踏まえ計画に反映し作成しています。	
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			独自のアセスメントや円城寺式を取り入れています。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			計画リーダーを中心に、職員全員で活動内容の検討や準備を行っています。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			年間を通して、季節にあわせた活動やあらゆる体験ができるよう、活動内容を工夫しています。	コロナ禍で活動内容が制限される部分もありますが、お子さまが楽しみながら「できた」達成感を味わえるような活動内容を工夫していきます。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			活動できる時間やお子さまの特性に合わせて活動内容を工夫し、臨機応変に対応しています。	長期休暇は、日頃できないダイナミックな遊びや社会見学活動などを計画していましたが、コロナの影響で自粛せざるを得ない活動もありました。落ち着いたらまた楽しい活動を提供し
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			お子さまの特性に合わせて、マンツーマンでの対応や専門職による個別活動を取り入れています。	
	15 支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			リーダーを中心に、支援の内容や流れを話し合い、担当するお子さまの課題や目的を確認しています。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			ミーティングを行い、活動の振り返りや改善点など話し合い、次の活動に生かせるよう情報共有に努めています。	ミーティングに参加できなかった職員にも必ず情報伝達し、すべての職員が共通理解できるよう努めます。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日、業務日誌や個人記録を記入し、支援に関する記録を残すとともに次回への活動や情報共有に生かしています。	
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的なケース会議や保護者からの聞き取りなどを行い、支援内容の検討を行っています。		
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			相談支援事業所の計画や保護者からの聞き取りを基に、課題やニーズを取りまとめ、必要な支援項目を検討し設定しています。		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を 踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者 との連携 関係	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			主に児童発達支援管理責任者が参加し、お子さまの特性に合わせて保育士や看護師が同席すること場合もあります。	おこさまに関わるすべての関係機関が揃って担当者会議が行えるよう、日頃から関係機関との連携を図っています。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			保護者の了承を得たうえで年間行事予定等を把握し、利用予定や変更など連絡調整など密に行っています。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			看護師を配置し、お子さまの既往歴や投薬状況、緊急時の対応など把握し、並行通園先との連携など行っています。	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			お子さまの就学時に作成された移行支援シートを保護者の同意のもと情報提供していただいたり、聞き取りをするなどしています。	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			保護者や福祉サービス事業所の要望があればすぐに情報提供できるように準備しています。	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		他事業所の公開療育に参加し、参加事業所との活動内容検討や意見交換を行っています。	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		法人内の保育園と合同で活動する行事やイベントがありますが、コロナ禍で開催できていません。落ち着いたら交流の機会を増やしていきたいと思えます。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	地域の子育て支援ネットワーク会議などへ参加しています。	協議会子ども部会などへの参加もしていきたいと思えます。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時に保護者へ直接振り返りを行ったり、連絡帳を利用するなどしてお伝えしています。	
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○		ペアレントプログラムなどの研修へ積極的に参加し、保護者の皆様にも還元できるような情報提供し呼びかけていきたいと思えます。	
保護者 への説明 責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			見学や契約の際に詳しく説明しています。また玄関にも掲示し、いつでもご確認頂けるようにしています。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			定期的に面談時間を設けており、それ以外にもいつでも相談を受けられるようにしています。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者会や茶話会を企画し、保護者同士や職員とが楽しく交流できる場を設けています。	今年はコロナ禍で、すべて中止いたしました。情勢が落ち着きましたら、保護者会、茶話会、OB交流会など楽しい企画をご案内できるよう準備いたします。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情相談窓口、解決責任者を選任し、迅速に対応できるように、定期的におたよりにも掲載しています。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月おたよりを発行し、行事計画や活動予定、事業所からのお知らせを発信しています。	
	35 個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の取り扱いについては、契約時にご説明し同意を得たうえで管理運用しております。	
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			お子さまとのコミュニケーション手段としては、絵カードや写真、簡単な手話を利用したりしています。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	毎年、夏祭りや絵本読み聞かせ会、ブックカフェなどイベントを開催し、地域の方にもお声掛けし交流の場を設けています。	今年はコロナ禍で、すべて中止いたしました。情勢が落ち着きましたら、夏祭りや秋祭りなど楽しい企画をご案内できるよう準備いたします。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を 踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルを策定し、職員に周知しています。感染症対策については、法人の判断基準などその都度保護者にも文書でお伝えしています。	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			消防署との非常災害訓練や自主避難訓練、消防設備点検などを定期的に行っています。	あらゆる災害などに対応できるよう、日常から危機管理していきたいと思えます。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			権利擁護、虐待防止などの研修に参加し、職員間で研修内容の共有を図っています。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約の際、十分に説明し承諾を得た上で同意書を作成しています。	個別支援計画には記載していませんが、同意書を作成しやむを得ず必要な場合は統一した対応ができるよう、職員間で周知していきます。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			現在アレルギーのあるお子さまについては、保護者のご協力によりお弁当持参でご利用いただいています。	委託している給食業者のアレルギー対応食の状況について、内容や金額を説明したうえで、保護者に検討選択して頂いています。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットが発生した際は、当事者が報告書を作成し、職員間で再発防止・対応策を検討し共有しています。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。